



ブルートレイン たらぎ

7月号

編集・発行

熊日多良木販売センター

(代)小出堅太郎 小出忠紹

石田敏郎 尾前竜二 吉田一実

球磨郡多良木町大字多良木 356-1

TEL 42-3355

FAX 49-1726

http://www.taragi.com/

当社のホームページをご覧ください

リズムに乗ってルンバにサンバ

「あいあいスポーツクラブたらぎ」ダンス教室



(イベントや施設訪問で活動されているダンス教室の皆さん)

毎週木曜日にダンスのリズムに乗って、優しいルンバ、激しいサンバの曲などに合わせて頭の体操、手足の運動と、皆で和気合々と練習している「ダンス教室(講師:山本矩子さん=人吉市、責任者:吉田スズ子さん)」。主に町のイベントや施設訪問等の活動をされています。

山本先生は20クラブほど受け持たれているそうですが、「このチームが一番明るく、(パートナーに対して)思いやりがありますね」と話されます。また吉田さんは「20年以上続けているけど奥が深いので、休まないようにしています。まだまだ1年生の気持ちでリフレッシュしながらやっています」と練習にも熱が入っていました。



「ブルートレイン たらぎ納涼会」オープン

主催:多良木町商工会青年部



7月より開業した「ブルートレインたらぎ」のそばに、7月23日から「ブルートレインたらぎ 納涼会」がオープンしました(9月中旬位まで開催予定)。多良木町商工会青年部の活動の一環で、「ブルートレインたらぎ」のPRと、地域活性化を目的としています。

最近では「ビヤガーデン」ブームも再到来しており、同部長の河内政臣さんは「地域の方々や、宿泊者に暑い夏を吹き飛ばして頂ければ幸いです」と、想いを語っておられます。また来場された味岡ルミ子さん=多良木町=は「気軽に立ち寄れる雰囲気がいいですね」と、家族皆で楽しまれていました。営業日:毎週金・土曜日(その他の日は、事前のご予約が必要となります)

お問合せ先:多良木町商工会 TEL:42-2525

メニュー:生ビール、ラムネ、串焼きセット、おつまみセット

尚お得な前売り券も発売中です(総額¥10,500分を¥10,000でご提供中。商工会まで)

23年ぶりの悲願の優勝達成

多良木中学校の野球部が先月行われた中体連で見事優勝を果たしました。一回戦から決勝戦までチーム一丸となって勝ち取った優勝でした。優勝の喜びと県中体連へ向けて光永主将は、「始めは実感が湧かなかったけど、優勝旗を手にした時にやっと自分たちの目標が達成できたと思いました。ここまでチームをまとめるまで言いにくい事も言ってきたけど、皆が付いてきてくれて感謝している。県大会でも優勝するように、もっとチームが一つになって、今まで支えてくれた人たちに感謝の気持ちを忘れずにプレーしたいと思います」と答えてくれました。また、日當監督は、「最後まであきらめない気持ちを持った選手たちなので、技術的な事は尾方コーチに任せて、メンタル面をサポートして県大会でも優勝できるように支えてあげたい」と話して下さいました。



木希記

◆いやあ、よく降りましたね。梅雨の表現はしとしとと降る、が通り相場でしたのに、近年はざーっと来るのが特徴。本物は知りませんが、熱帯地方のスコールがこんな降り方をするそうです。◆熊本市のデータですが、先月12日の梅雨入りから今月14日までに1ミリ以上の雨が降らなかったのはたった6日と夕刊のお天気コーナーにありました。1週間雨の降らないのは1日という割合になります。◆雨が多いと必然的に日照時間が減り、植えたばかりの田んぼ、葉物野菜、果物類の生育など農家にとっては頭痛のタネ。鉄道や道路が不通になって通学や物流に支障が出たり、大型トラックが流される被害も報じられました。◆17日に北部九州の梅雨は明けましたが、多良木は南部に近いのでまだ注意が必要。雨がやみ、ホッとしたところに襲いかかる土砂災害も今年の特徴です。水をたつぷり含んだ地盤が岩盤上を滑る「深層崩壊」。山地近い地区は特にご用心を。◆地球温暖化、気象激変などいくつが原因はありそう。平凡ながら危険個所に常に目配り、近づかぬなどが大切でしょう。(X)



「お友達が
たくさんで来たよ」

～岩野小学校との交流学习～

球磨養護学校小学部では、人吉球磨の11校の小学校(湯山、岩野、湯前、多良木、岡原、久米、黒肥地、免田、上、一武、錦西)と交流学习を行っています。交流学习は、本校の子どもたちにとっても、交流校の子どもたちにとっても、同じ社会で生きる人間としてお互いを正しく理解し、認め合い、共に支えあって生きていくことの大切さを学ぶ上で大きな意義があります。

1学期は、プールでの水遊びや体育館でのゲーム等を通しての交流学习を行いました。岩野小学校3・4年生28人の子どもたちとは、顔見知りの方もいて、初めから緊張感がなく和やかな雰囲気が始まりました。体育館では、「宝カードめぐり」や「三輪車レース」で盛り上がりました。同じ班の友達と頭をつき合わせてカードを数えたり、負けても「よかよか」と温かく接したりする姿が見られました。その後、班毎に「スタンプラリー」や「風船バレー」「さいころ落とし」をしました。みんなが風船に触れるように、隣の人に風船を廻したり、手をつないで学校を案内したりと、班の中での距離もぐんと縮まってきました。終わりの会では、「ゆうやくんと友達になれてよかったです。」「楽しく遊べました。」などの感想が聞かれました。1回目の交流学习後、地域のお店などで会ったときに、気軽に声を掛けてくれ、交流の広がりを感じられます。(原稿・写真提供：県立球磨養護学校)



光台寺
保育園

橋永素美
園長

ひまわり組 (19名中、ひとり欠席)

担任：古澤先生、岩崎先生

とても元気がよくて、特に仲の良い子ども達です。

子ども達は「二人の先生は優しい」と言っていました。



栖山地区エコバッグ講習会

(エコバッグ作りに参加された栖山地区婦人会の皆さん)

今回は栖山地区(黒肥地西9区)婦人会さん(支部長:永田和代さん)達がエコバック作りに挑戦しました。「他の地区でも作られたのを聞いて、やってみたいと思いました。皆と一緒に作り楽しくできました。また機会があれば、別のエコバックも作りたと思います」と永田さん。尚、熊日多良木岡原販売センターでは、エコバック作りに興味のある方(団体)に作り方をお教えします。遠慮なくお申込みください。

見事に咲いた名護蘭

あさぎり町岡原の中村桂一さん宅に、今年ナゴラン(名護蘭)の花が沢山咲きました。

知人から5～6年前に譲り受けられ、水やりのやり方を工夫して丹念に育てた甲斐もあり、今年ほど沢山花が咲いたのは初めてだそうです。また1つひとつの花の斑点が違うのもナゴランの特徴です。これをご覧になった地元山野草愛好会の方々も「これだけ咲くのは凄か!」と驚かされていたそうです。



多良木警察署だより

★交差点における出合頭の交通事故が多発!

多良木警察署管内では、交通事故が多発しており、特に、交差点における出合頭の交通事故が全体の約5割を占めています。交差点における事故の原因としては、左右の安全不確認や、一時不停止が主なものとなっています。交差点では、徐行や一時停止、左右の安全確認を確実にいき、十分に注意して通行して下さい。また、これから本格的な夏場を迎えますが、昨年7月、8月の交通事故による負傷者は、全体の26%(21人)を占め、帰省・旅行等による交通量の増加や猛暑・過労からの居眠りを起因とする重大事故が発生するおそれもありますので、より一層の安全運転に心掛けて下さい。

- 一時停止標識を見落とししたり、「車は来ないもの」との思い込みから一時停止せずに交差点に進入してしまいます。

多良木警察署管内事故発生件数

(平成22年7月15日現在)

発生件数	37件(+7)
死者	0件(-1)
負傷者	46人(+2)
出合頭事故	18件(+2)
	()内は昨年比

多良木警察署提供

